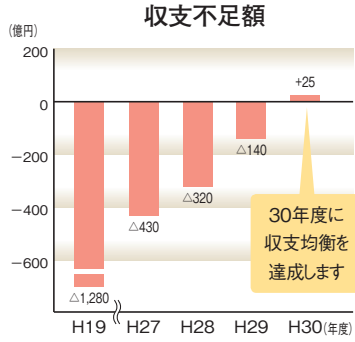


第3次行革 プランの推進

☎新行政課
078(362)3045
078(362)9478

県では、阪神・淡路大震災からの創造的復興を進めるため、約1兆3千億円に上る震災関連県債の発行(借金)を行いました。その返済に充てる公債費(平成27年度:611億円)は他府県にはない大きな負担となっており、県の財政は毎年度、収支不足が生じています。

このため、第3次行革プランに基づく行財政全般にわたる改革により、30年度の収支均衡の達成を目指しています。



平成27年度の取り組み

◎組織
簡素で効率的な組織体制の整備を進めます。

●県民局・県民センターの本局組織について、従来の課をグループ化する「班制」を導入

●宝塚・加東・光都の各教育振興室を、阪神・播磨東・播磨西の各教育事務所に統合

◎定員

一般行政部門の定員を、20年度より30年度で30%削減することを目指しています。

27年度は、前年度から119人削減し、19年度と比較して2122人、25.6%の減となります。

一般行政部門の職員数(人)

H19	H26	H27	対H19比
8,279	6,276	6,157	△2,122 (△25.6%)

◎給与

県職員の給与の抑制措置を20年度から継続しており、これによる26年度までの累計削減額は約700億円となっています。

27年度は県の財政状況などを踏まえ、特別職および一般職の抑制措置を縮小します。

◎事務事業

選択と集中の徹底を基本に、既存事業をゼロベースで点検し、「安全な兵庫」「安心できる兵庫」「多様な人材が活躍する兵庫」「産業活力あふれる兵庫」「地域が元気な兵庫」の五つの柱のもと、施策を重点化します。

◎投資事業

災害リスクの高まりを踏まえ、地震・津波対策や山地防災・土砂災害対策などに要する事業費を通常事業費とは別枠で確保するなど、緊急的な課題に対応する事業を重点的に推進します。

地域創生の推進

☎地域創生課
078(341)7711(代)
内線4706

少子高齢化の進展や人口減少、東京一極集中の是正などの構造的な課題に、中長期的な視点で取り組み、将来にわたって活力ある地域社会を構築していくため、人口対策と地域の元気づくりを柱とする「地域創生」の取り組みを推進します。

1 制定 兵庫県地域創生条例の

地域創生に関する目的、基本理念、県の責務、市町・県民の役割、戦略の策定、人口対策および地域の元気づくりに係る施策、税財政上の措置などについて定める条例を全国に先駆けて制定しました。

2 地域創生に向けた推進体制の構築

(1)「地域創生推進本部」の設置
地域創生の取り組みを、全庁を挙げて、総合的に推進するため、知事を本部長とする「地域創生推進本部」を設置しました。

(2)「兵庫県地域創生戦略会議」の設置
「兵庫県地域創生戦略」の策定・推進に向けて、産学官金労などの有識者で構成する「兵庫県地域創生戦略会議」を設置します。

3 「兵庫県地域創生戦略」の策定・推進

兵庫県版の人口ビジョン・総合戦略として、人口対策と地域の元気づくりを柱とする「兵庫県地域創生戦略(平成27年度～31年度)」を、10月をめどに策定・推進します。

「兵庫県地域創生戦略」の検討方向

人口の将来展望

出生適齢女性が減少する中、「ひょうご子ども・子育て未来プラン(27年度～31年度)」の推進により、出生数の減少に歯止めを掛け、現状の年間出生数4万4,000人を維持する。

戦略の体系

【戦略1】人口の「自然増」対策

①多子型の出産・子育てが可能な社会を実現する

【戦略2】人口の「社会増」対策

- ①地域に根ざしたしごとを創出する
- ②人や企業、資本の環流により地域の発展力を高める
- ③個性あふれる「ふるさと兵庫」をつくる

【戦略3】地域の元気づくり

- ①兵庫発のイノベーションにより、産業の競争力を強化する
- ②地域の核となるまちをつくる
- ③健康長寿社会をつくる
- ④県土空間の安全・安心を高める

兵庫県ナースセンターは
ナースのあなたを
応援します。

転職・復職・届出のご相談

ナースの 応援団

お気軽に
お立ち寄りください。



公益社団法人兵庫県看護協会
兵庫県ナースセンター

〒650-0011 神戸市中央区下山手通5丁目6番24号
TEL.078-341-0240 FAX.078-341-0340
https://www.hna.or.jp/

兵庫県看護協会1階 祝日を除く
毎週 月曜日から金曜日 10:00~16:00

西宮
支所

西宮商工会館 本館3階 302号室
西宮市榑塚町2-20 祝日を除く
毎週 火曜日・金曜日 12:00~16:00
TEL/FAX 0798-36-5548

姫路
支所

フェスタビル 北館5階(姫路駅前)
姫路市駅前町241 祝日を除く
毎週 月曜日・水曜日 12:00~16:00
TEL/FAX 079-281-5006

地域を元気に! 県民局・県民センターの主な事業

神戸県民センター

神戸の魅力を生かしたにぎわいづくりを推進

ミュージアムロード周辺のにぎわいづくりとして、「神戸ビエンナーレ2015」関連事業などを実施。湊川(みなと)隧道や淡山(あふみ)疏水といった近代化産業遺産などの魅力を発信し活性化につなげることも、ジャズを通じて都市の魅力づくり「ジャズの街神戸」を推進します。

☎県民交流室
078(361)8619
078(361)8632

中播磨県民センター

姫路城を中心に活気ある「播磨の顔づくり」を実施

姫路城グランドオープンを契機に国内外から観光客の来訪が予想されることから、関係市町などと連携し「姫路城おもてなしリストリート」姫路城プラスαキャンペーンなどを実施。おもてなしの強化を図るとともに、姫路から中播磨各地へ交流を促進します。

☎県民交流室
079(281)9051
079(285)1102

阪神南県民センター

阪神なぎさ回廊プロジェクトで交流を促進

阪神地域ビジョンで阪神南地域のシンボルプロジェクトと位置付ける「阪神なぎさ回廊構想」を推進するため、中核施設である尼崎の森中央緑地、尼崎運河に加え、尼崎西宮芦屋港など地域全体を舞台に、県民、企業、団体等と連携して新たな交流を促します。

☎県民交流室
06(6481)4538
06(6481)8148

西播磨県民局

魅力ある「ふるさとづくり」を進め地域創生を先導

県民、市町との協働による「ふるさとづくり」を進め、水ノ山登山「R29六粟ルート」の整備や道の駅「はが」のリニューアルなどで国道29号線周辺地域活性化を図るほか、西播磨暮らし体験や空き家活用支援を実施し、交流や移住を促進します。

☎総務企画室
0791(58)2110
0791(58)2328

阪神北県民局

北摂里山博物館の新展開で活性化を推進

北摂里山博物館運営協議会を中心に、県民局、市町、団体、企業などが連携して、「新宮晋風のミュージアム」アートコラボ事業や、「北摂里山ウォーク」の開催等に取り組み、北摂里山の持続的な保全と地域の活性化を推進します。

☎総務企画室
0797(83)3115
0797(86)4379

但馬県民局

「たじまわろう、但馬」夢但馬周遊ツーリズムの推進

山陰海岸ジオパークやコウノトリ、竹田城跡など世界に誇る観光資源を一体的にアピールし、交流人口を拡大するため、周遊バス「たじまわろ」の運行、都市部への但馬のPR強化や外国人受け入れ体制の整備などによる周遊ツーリズムを推進します。

☎総務企画室
0796(26)3616
0796(24)7490

東播磨県民局

人・もの・情報の交流でにぎわいを創出

3Dプリンターなどを利用して個人が自由なものづくりをする実験工房「ファブラボ」整備に向けた検討会や、農畜産物のブランド化戦略の推進、体験ツアーによる外国人ツーリストの誘客促進などにより、地域内外の交流促進やにぎわいの創出を図ります。

☎総務企画室
079(421)9257
079(424)6616

丹波県民局

観光事業を促進し丹波ファンを拡大

新たな丹波ファンを獲得して交流人口を拡大するとともに、地域間交流の深化や定住を促進し地域を活性化するため、「大丹波観光キャンペーン」や「丹波ファン」拡大チャレンジ事業などを実施します。

☎県民交流室
0795(73)3788
0795(72)3077

北播磨県民局

「農」と「食」で北播磨の魅力を発信

山田錦、ブドウ、黒田庄和牛などに代表される北播磨が誇る農畜産物について、攻めの農業を推進します。高校生による地産地消活動や意欲的な農産加工グループへの支援などを通じて、北播磨の「農」と「食」の魅力を伝えます。

☎総務企画室
0795(42)9309
0795(42)4704

淡路県民局

花博のにぎわいを生かし島内外の交流を推進

「淡路花博2015花みどりフェア」によるにぎわいを継続させるため、淡路島名誉大使の桂文枝さんを起用した誘客促進に引き続き取り組みます。自然、歴史、文化、食など、豊富な地域資源を生かして交流人口の拡大と地域活性化を推進します。

☎総務企画室
0799(26)2012
0799(23)1250